

取組方針

石川ミルコン株式会社は、『ゴミを減らして地球を守ろう』をモットーに、コンクリート二次製品を製造しています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（自動車燃料・節水・燃料の節減）
- ② 製造部門・事務部門における廃棄物の削減
- ③ 危険物・化学物質の安全な取扱
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

令和2年4月3日

石川ミルコン株式会社

代表取締役社長 中野 孝一

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。基準年度はいずれも、2020年度と2021年度の平均とします。

<p>目標一1</p>	<p>二酸化炭素の総排出量を 2022 年までに 1%削減し 332,950kg-CO₂ を 329,600kg-CO₂ 以下にする。</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 昼休みと休憩時には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る ② コンプレッサーのエアリークを定期的に点検する ③ 養生室の温度を適正温度に設定する ④ 車両及び製造設備の点検整備の徹底を図る ⑤ 作業効率の改善により残業時間を少なくする ⑥ LED 照明器具が未設置な区画を順次、LED化する ⑦ フォークリフトのアイドルストップを義務づける ⑧ 休憩室等のエアコン温度を省エネ指定する

<p>目標一2</p>	<p>廃棄物の総排出量を 2022 年までに 300 トン以下に削減する(288 t と 467t の平均)の 374,4 t から 300 t 以下にする。</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する ② 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする ③ 廃棄物管理票 (マニフェスト) の管理を徹底する ④ 不良品・スクラップ製品の発生状況を記録し、掲示する ⑤ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

目標-3	水の総使用量を 2022 年までに 60,000 m ³ 以下に削減する 61,967m ³ と 67,155m ³ の平均/ 64,561m ³ から 60,000m ³ 以下にする。
具体的な取組	<p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 配管からの漏水を定期的に点検する ② 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する ③ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける ④ 水道蛇口に節水こまを設置する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、(環境管理責任者)を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。